

国語科 1年

オンライン会議の極意に迫ろう

担当 恵藤美貴

【単元の目標】

意見と根拠を明確にして話し合う。

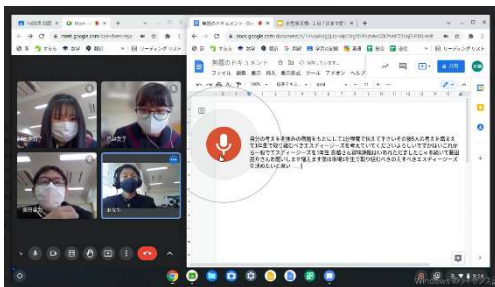
話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる。

【 問 い 】

- ・ 3年生の作製した SDGs を推進する CM 動画を視聴し、話し合いへの意欲を喚起する。(問いの工夫 I)
- ・ オンライン会議の様子を録画したものを視聴しながら振り返る。(問いの工夫 II)

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
A1 3年生の作製した SDGs を推進する CM動画を視聴させ、話し合いへの意欲を喚起する。	印刷資料や静止画を提示しながら SDGs について説明し、話し合いの意図を伝える。
B3 3年生の動画への感想をフォームで集め、3年生にフィードバックする。	感想用紙に記入し、3年生に渡す。
C1 オンラインでグループディスカッションを行い、録画した映像を見ながら話し合いを振り返る。	机を付けて話し合い、書記がメモを取ってまとめたものをもとにディスカッションを振り返る。
C2 個人のオンライン会議の振り返りおよび、班の議事録をスライドにまとめて閲覧する。	指名して発表させる。

【資料】



スクリーンキャプチャ機能で自分の画面を録画・録音している。自分の発言をテキストに起こしながら会議に参加できる。



主催者による録画面では、発言者がアップになる。クラス全員で行ってもイヤホンを使うので話し合いに支障はなく、録音した音声もクリアに聞こえる。

【ICT 機器を活用する良さ】

- 従来、「話す・聞く」スキルの習得は、その場限りの音声言語であるという特性のために、非常に困難であったが、録画を見ることで自分の話し合いでの発言やその時の姿を振り返って個々が自分の課題を捉え、改善に向けた方策を考えることができた。
- 録画を見返しながら評価ができる。
- 他学年のデータを活用できたり、繰り返し見たりすることができる。
- 学習者が意欲的に取り組もうとする。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・ 機器の扱いを習得する必要がある、時間がかかる。
- ・ 常にネットワーク環境が安定しているとは限らないため、その場合の対処を考えておく必要がある。